

ピアホームだより

2013. 1. 10

4 回目の春を迎えて

<GHの動き>

ピアホーム I には、新しく202号室に○野さんが入居されました。事情があり、豊島区のGH「あおぞら」から引越しされ、今後、ピアホームには残りの約1年半住む予定です。PCの興味が高いこともあり、同じアドボケート会運営のリトルハウスに通所予定です。

今年上半期には、上田・市六・中山さんが卒業予定で、ピアホームも様変わりして行きそうです。ちょっと寂しいのですが、皆、それぞれの道を見つけていってほしいものです。

去年は、様々な方の新たな協力を頂いた年でもありました。まず、高島平仲間の田附さんに、サービス管理責任者をお引き受けいただきました。私の大学の先輩女性真野さんには、行事に参加いただいたり、梨を贈って

いただいたり、楽しい交流ができました。今年、更に発展して行きたいものです。

新しいボランティアの方の協力が得られた年でもありました。少し、遠ざかってしまっている方もいらっしゃいますが、新たな気持ちで賑やかにやって行きたいと思いますので、宜しくお願いします。

ボランティアの方のもたらす現実社会の空気？が我がピアホームにはとって必要と思っています。

<土地探し>

長く、お付き合いさせて頂いている不動産会社「すまいる」さんから、物件の紹介があり、リトルハウスの引越し、GHの増設などの検討材料となりました。

都・区で補助金制度を相談しに行き、中古物件の再利用の難しさを勉強する羽目になりました。

でも、ここで培った知識も無駄ではない！もうひと踏ん張りしたいものです。

<治療共同体>

ピアホームは、治療共同体的な運営を目指しています。治療共同体とは、治療者・患者

関係を民主的に構成し、患者を含めた現場の活動を尊重する運営を行い、場合によっては病的な退行も保証するという考え方である。(中村正利著、「統合失調者への社会心理学的アプローチ」から)

家族的な雰囲気の中で、コミュニケーションが行き渡った環境では、当事者は大きな危機を迎えることもなく、比較的症状を抑えて生活して行くことが可能です。

新規入居者挨拶

○野○尋

昨年12月1日に入居しました。他の部屋の方もスタッフの方も、みんな良い方で入居して良かったです。私の趣味は映画観賞です。オードリー・ヘップバーンの大ファンで日本で手に入る彼女の作品は全部持っています。オードリー以外では、恋愛物で一番好きな作品は「君に読む物語」という作品です。

皆さん、これからよろしくお願いします。

1月の行事

お正月休み:12月29日～1月4日

<1月23日>雑司ヶ谷七福神巡り